

平成29年産りんごの結果樹面積、収穫量及び出荷量

— りんごの収穫量は、前年産に比べ4%減少 —

【調査結果の概要】

- 1 結果樹面積^(注)は3万6,500haで、前年産に比べ300ha（1%）減少した。
- 2 収穫量は73万5,200 t、出荷量は65万5,800 tで、前年産に比べそれぞれ2万9,800 t（4%）、2万9,100 t（4%）減少した。
- 3 品種別にみた収穫量割合は、ふじが約5割を占めている。

図1 りんごの結果樹面積、収穫量及び出荷量

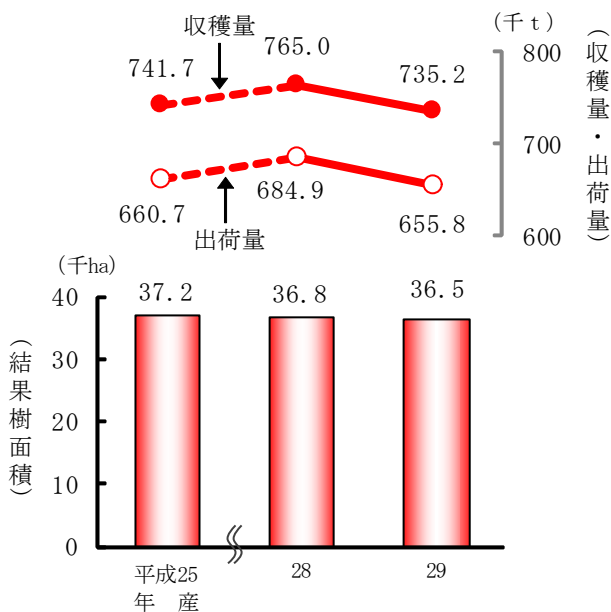
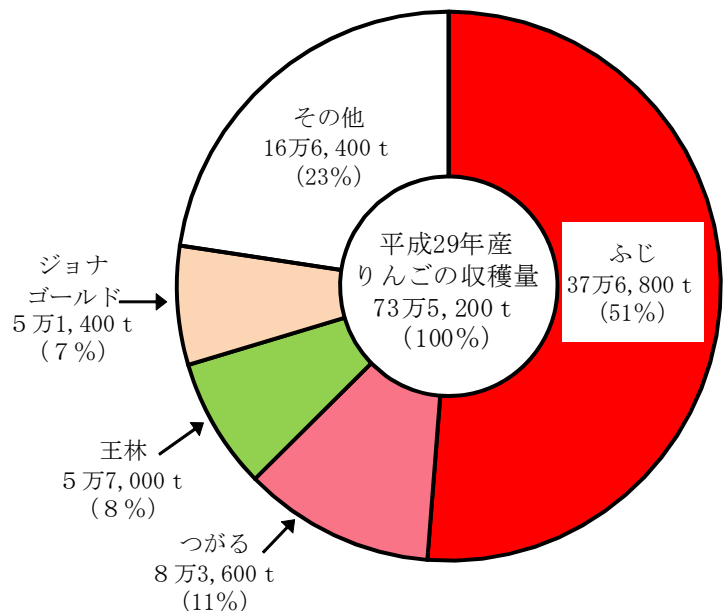


図2 りんごの品種別収穫量



注：結果樹面積とは、栽培面積のうち生産者が果実を収穫するために結実させた面積をいう。

本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。

【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kazyu/index.html#y2 】

- ◎ 調査結果の主な利活用
- ・ 果実を安定的に供給するための生産努力目標の策定及びその達成に向けた各種対策の推進のための資料
 - ・ 農業保険法（昭和22年法律第185号）に基づく果樹共済事業の適正な運営のための資料

◎ 累年データ

りんごの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

1 りんご計

2 ふじ

区 分	1 りんご計				2 ふじ			
	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	ha	kg	t	t
平成 20 年産	39,500	2,310	910,700	809,600	20,300	2,490	505,800	448,300
21	38,800	2,180	845,600	751,200	20,100	2,370	475,700	420,800
22	38,100	2,060	786,500	697,800	19,900	2,210	440,100	388,500
23	37,800	1,730	655,300	582,000	19,700	1,790	351,800	311,600
24	37,400	2,120	793,800	708,400	19,500	2,220	432,100	385,000
25	37,200	1,990	741,700	660,700	19,400	2,040	396,600	356,500
26	37,100	2,200	816,300	730,800	19,300	2,260	436,300	393,100
27	37,000	2,190	811,500	727,700	19,100	2,250	430,600	387,500
28	36,800	2,080	765,000	684,900	19,000	2,140	406,600	364,900
29 (概数)	36,500	2,010	735,200	655,800	18,800	2,000	376,800	336,500

資料：農林水産省統計部『果樹生産出荷統計』（以下5まで同じ。）

3 つがる

4 王林

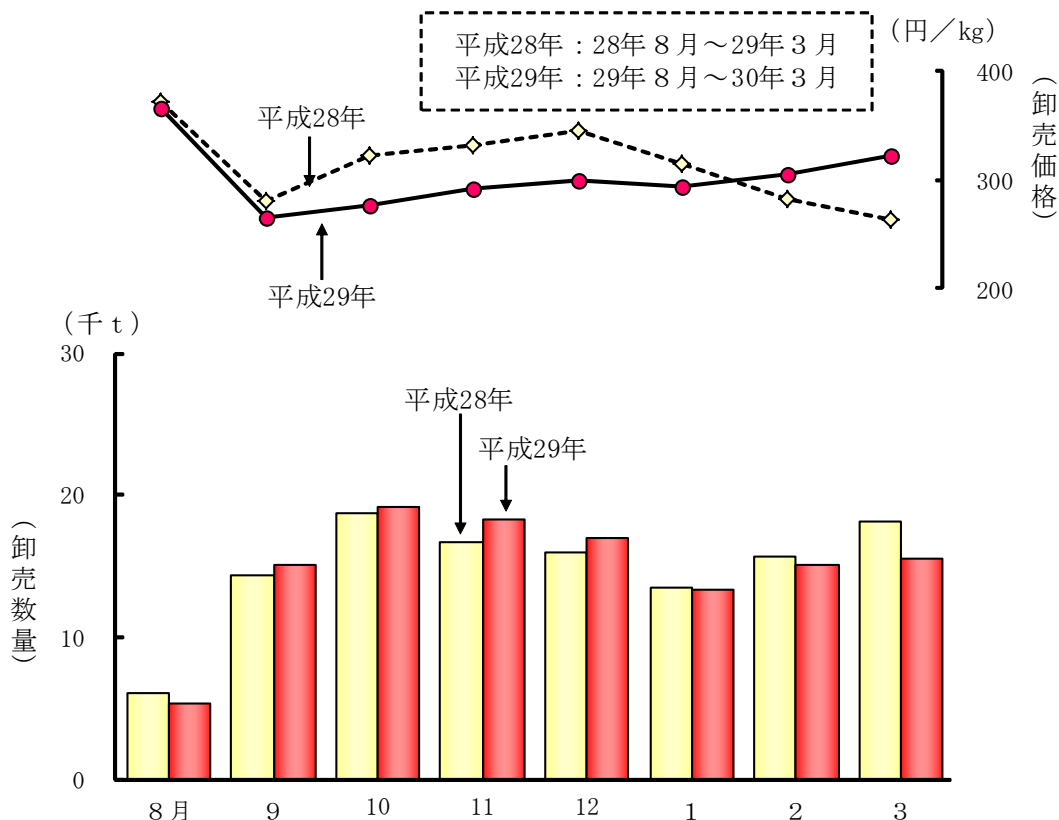
区 分	3 つがる				4 王林			
	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t	ha	kg	t	t
平成 20 年産	5,320	1,980	105,400	93,200	3,490	2,130	74,200	66,500
21	5,250	1,840	96,700	86,100	3,430	1,950	67,000	59,600
22	5,190	1,630	84,400	74,800	3,300	2,100	69,200	61,900
23	5,080	1,660	84,300	74,600	3,200	1,600	51,100	45,700
24	4,990	1,730	86,200	76,600	3,130	2,090	65,300	58,900
25	4,950	1,730	85,600	75,500	3,010	1,980	59,600	54,000
26	4,880	1,880	91,700	81,000	2,980	2,020	60,300	54,200
27	4,820	1,860	89,700	79,300	2,930	2,100	61,400	54,800
28	4,750	1,690	80,200	70,800	2,870	1,960	56,200	50,400
29 (概数)	4,640	1,800	83,600	73,600	2,830	2,010	57,000	51,300

5 ジョナゴールド

区 分	5 ジョナゴールド			
	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	t
平成 20 年産	3,400	2,350	80,000	72,600
21	3,170	2,150	68,100	60,200
22	3,030	2,000	60,600	54,300
23	2,870	1,740	49,800	44,700
24	2,800	2,090	58,500	52,600
25	2,700	1,900	51,400	47,100
26	2,660	2,130	56,600	51,600
27	2,620	2,150	56,300	51,200
28	2,590	2,110	54,700	49,700
29 (概数)	2,550	2,020	51,400	46,700

◎ 関連データ

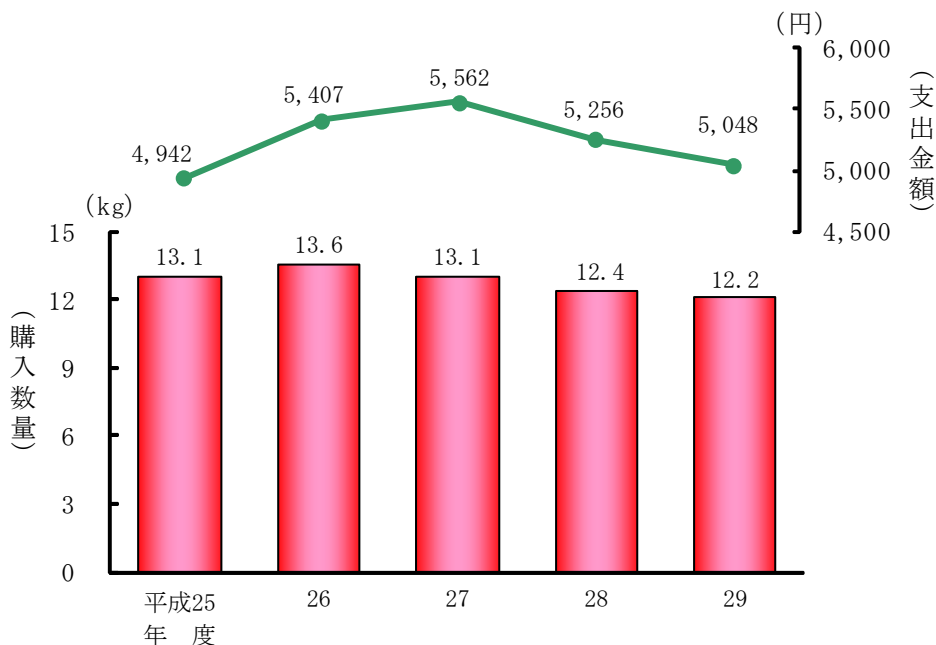
1 りんごの卸売数量及び卸売価格の推移



資料：農林水産省統計部「青果物卸売市場調査（日別調査）」

注：全国の主要都市に所在する主要な中央卸売市場の日別値を積み上げて算出したものである。

2 りんごの1世帯当たり年間の支出金額及び購入数量の推移



資料：総務省「家計調査」（家計収支編）（二人以上の世帯）

注：数値は、月別値を積み上げて算出したものである。

【調査結果】

1 結果樹面積は3万6,500haで、前年産に比べ300ha（1%）減少した。

2 10a当たり収量は2,010kgで、前年産に比べ70kg（3%）下回った。

3 収穫量は73万5,200t、出荷量は65万5,800tで、前年産に比べそれぞれ2万9,800t（4%）、2万9,100t（4%）減少した。

4 都道府県別にみた収穫量割合は、青森県が57%、長野県が20%となっており、この2県で全国の約8割を占めている。

図3 りんごの結果樹面積、収穫量及び出荷量の推移

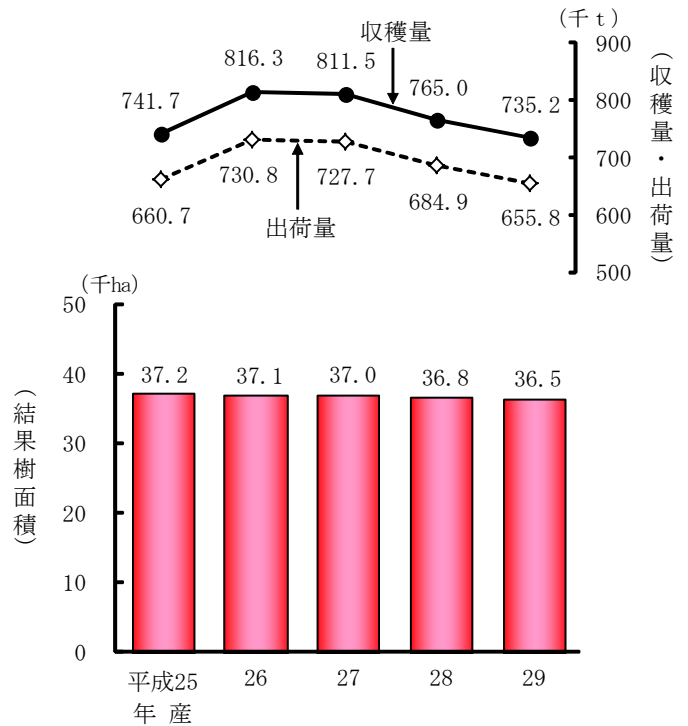


図4 りんごの都道府県別収穫量

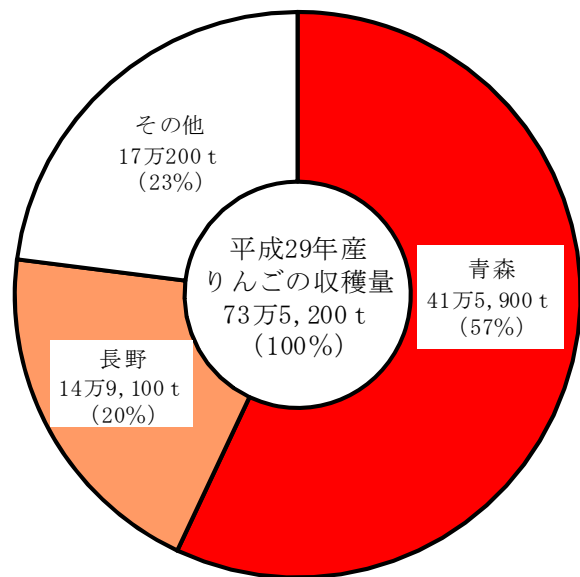


表 平成29年産りんごの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

品目・品種	結果樹面積	10a当たり収量	収穫量		出荷量	対前年産比			
			実数	割合		結果樹面積	10a当たり収量	収穫量	出荷量
	ha	kg	t	%	t	%	%	%	%
りんご	36,500	2,010	735,200	100	655,800	99	97	96	96
うちふじ	18,800	2,000	376,800	51	336,500	99	93	93	92
つがる	4,640	1,800	83,600	11	73,600	98	107	104	104
王林	2,830	2,010	57,000	8	51,300	99	103	101	102
ジョナゴールド	2,550	2,020	51,400	7	46,700	98	96	94	94

【統計表】

統計表一覧

ページ

平成29年産りんごの結果樹面積、10 a 当たり収量、収穫量及び出荷量

1	りんご計	6
2	ふじ	6
3	つがる	7
4	王林	7
5	ジョナゴールド	8

利用上の注意

- 1 統計数値については、次の方法によって四捨五入しており、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

原 数		6 桁 (10万)	5 桁 (1 万)	4 桁 (1,000)	3 桁以下 (100)
四捨五入する桁（下から）		2 桁		1 桁	四捨五入 しない
例	四捨五入する前（原数）	123,456	12,345	1,234	123
	四捨五入した数値（統計数値）	123,500	12,300	1,230	123

- 2 表中に用いた記号は次のとおりである。
「0」： 単位に満たないもの（例：0.4ha → 0ha）
「nc」： 計算不能
- 3 この統計表に掲載された数値を他に転載する場合は、「平成29年産りんごの結果樹面積、収穫量及び出荷量」（農林水産省）による旨を記載してください。

平成29年産りんごの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量

1 りんご計

全 国 都 道 府 県	結果樹面積	10a 当 た り 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対前年産比			
					結果樹 面 積	10a 当 た り 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
全 国	36,500	2,010	735,200	655,800	99	97	96	96
うち 北海道	523	1,480	7,740	7,170	103	99	102	102
青 森	19,900	2,090	415,900	376,500	100	93	93	93
岩 手	2,360	1,680	39,600	34,200	100	91	90	90
宮 城	197	1,550	3,050	2,600	89	99	88	88
秋 田	1,340	1,750	23,500	21,300	98	98	96	96
山 形	2,230	2,110	47,100	41,200	99	104	103	103
福 島	1,240	2,180	27,000	23,600	98	102	100	100
群 馬	413	2,120	8,760	7,690	99	102	101	102
富 山	97	1,010	980	816	99	73	72	69
石 川	48	1,440	691	586	100	106	106	104
山 梨	54	1,590	859	735	98	101	99	99
長 野	7,420	2,010	149,100	129,900	98	107	105	104
岐 阜	82	2,070	1,700	1,540	93	93	87	87
広 島	83	1,650	1,370	1,300	100	97	97	96

注：1 調査は、平成28年面積調査結果に基づき、全国の栽培面積のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県及び果樹共済事業を実施する都道府県（果実需給安定対策事業を実施する都道府県を含む。）を調査の範囲（主産県）として実施しており、全国値については主産県の結果を基に推計した（以下同じ。）。

2 平成29年産より、おおむね80%を占めるまでの上位都道府県の要件を、出荷量から栽培面積に変更した（以下同じ。）。

2 ふじ

全 国 都 道 府 県	結果樹面積	10a 当 た り 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対前年産比			
					結果樹 面 積	10a 当 た り 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
全 国	18,800	2,000	376,800	336,500	99	93	93	92
うち 北海道	103	1,430	1,470	1,360	102	95	96	96
青 森	9,550	2,040	194,800	178,900	99	87	87	87
岩 手	1,020	1,780	18,200	15,300	100	92	92	89
宮 城	122	1,630	1,990	1,670	95	99	93	93
秋 田	854	1,810	15,500	14,100	98	98	97	97
山 形	1,250	2,160	27,000	23,600	100	105	105	105
福 島	887	2,280	20,200	17,700	98	103	101	101
群 馬	183	2,150	3,930	3,470	100	101	101	102
富 山	71	930	660	556	99	66	65	62
石 川	25	1,470	368	303	104	101	106	103
山 梨	15	1,540	231	198	100	99	99	99
長 野	4,330	2,010	87,000	74,600	98	104	102	100
岐 阜	36	2,110	760	690	100	89	89	90
広 島	37	1,920	710	680	95	98	93	93

3 つがる

全 国 都 道 府 県	結果樹面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結果樹 面 積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
全 国	4,640	1,800	83,600	73,600	98	107	104	104
うち 北海道	136	1,530	2,080	1,940	99	98	97	98
青 森	2,270	1,950	44,300	39,300	100	103	103	103
岩 手	258	1,620	4,180	3,580	99	94	93	93
宮 城	26	1,370	356	301	96	95	92	90
秋 田	42	1,510	634	568	93	101	94	96
山 形	244	1,950	4,760	4,190	99	101	100	100
福 島	106	1,820	1,930	1,730	97	101	98	99
群 馬	40	2,220	888	786	98	104	102	103
富 山	4	1,380	55	45	100	91	92	90
石 川	7	1,400	98	83	88	119	104	104
山 梨	33	1,670	551	472	97	102	99	99
長 野	1,390	1,610	22,400	19,500	95	119	114	113
岐 阜	14	2,410	337	303	82	106	87	87
広 島	7	1,670	117	113	100	98	98	98

4 王林

全 国 都 道 府 県	結果樹面積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結果樹 面 積	10 a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
全 国	2,830	2,010	57,000	51,300	99	103	101	102
うち 北海道	23	1,720	396	354	100	98	98	96
青 森	2,160	2,120	45,800	41,600	100	103	102	103
岩 手	165	1,690	2,790	2,390	96	98	95	94
宮 城	12	1,340	161	138	100	101	101	100
秋 田	95	1,610	1,530	1,370	100	101	101	101
山 形	123	1,900	2,340	2,020	99	104	103	103
福 島	46	1,830	842	741	96	99	95	95
群 馬	3	1,600	48	44	150	103	155	147
富 山	6	1,110	67	50	100	93	94	93
石 川	2	850	17	16	100	104	106	100
山 梨	3	1,280	38	33	100	99	97	97
長 野	151	1,540	2,330	2,000	87	104	91	92
岐 阜	3	1,710	51	46	100	90	89	94
広 島	3	1,610	48	44	100	100	100	100

平成29年産りんごの結果樹面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（続き）

5 ジョナゴールド

全 国 ・ 都 道 府 県	結果樹面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比			
					結果樹 面 積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量
	ha	kg	t	t	%	%	%	%
全 国	2,550	2,020	51,400	46,700	98	96	94	94
うち 北海道	25	1,440	360	331	109	99	108	108
青 森	2,000	2,080	41,600	38,200	99	95	94	94
岩 手	379	1,830	6,940	5,990	97	94	91	90
宮 城	9	1,420	128	113	90	90	81	84
秋 田	7	1,650	116	108	64	101	65	66
山 形	17	1,790	304	265	89	108	97	100
福 島	44	1,890	832	738	98	102	100	101
群 馬	2	2,110	42	40	100	99	98	98
富 山	0	1,100	1	1	nc	79	100	100
石 川	0	1,250	5	5	nc	83	83	83
山 梨	0	1,230	2	1	nc	101	100	100
長 野	31	2,060	639	549	94	114	107	107
岐 阜	3	1,470	44	40	75	92	69	69
広 島	6	1,850	111	106	100	100	100	100

【調査の概要】

1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作況調査の果樹調査として実施したものであり、果樹の結果樹面積、収穫量、出荷量等の現状とその動向を明らかにし、食料・農業・農村基本計画における果実の生産努力目標の策定及びその達成に向けた各種対策の推進、農業保険法に基づく果樹共済事業の適正な運営等のための資料を整備することを目的としている。

2 調査の対象

(1) 調査の範囲

全ての都道府県を調査対象とする全国調査を6年ごとに実施しており（直近では平成26年産）、その中間年に当たる本年産にあつては、調査対象品目ごとに、平成28年面積調査結果に基づき、全国の栽培面積のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県及び調査対象品目に係る果樹共済事業を実施する都道府県（果実需給安定対策事業を実施する都道府県を含む。）を調査の範囲（主産県）としている。

なお、平成29年産より、おおむね80%を占めるまでの上位都道府県の要件を、出荷量から栽培面積に変更した。

(2) 調査対象者の選定

ア 関係団体調査（全数調査）

主産県において、調査対象品目を取り扱っている全ての農協等の関係団体とした。

イ 標本経営体調査（標本調査）

都道府県ごとの収穫量に占める関係団体の取扱数量の割合が8割に満たない都道府県については、2015年農林業センサスにおいて、調査対象品目を販売目的で栽培し、関係団体以外に出荷した農林業経営体から無作為に抽出をした。

(3) 調査対象者数

	関係団体調査			標本経営体調査				
	団体数 ①	有効回収数 ②	有効回収率 ③=②/①	母集団の大きさ ④	標本の大きさ ⑤	抽出率 ⑥=⑤/④	有効回収数 ⑦	有効回収率 ⑧=⑦/⑤
	団体	団体	%	経営体	経営体	%	経営体	%
りんご	228	216	94.7	24,248	881	3.6	582	66.1

注：「有効回収数」は、回収があつたもののうち、当年産において栽培がなかつた標本経営体等を除いた数である。

3 調査事項

(1) 関係団体調査

調査対象品目の結果樹面積及び出荷量

(2) 標本経営体調査

調査対象品目の結果樹面積、出荷量及び自家用、無償の贈与の量

4 調査期日

収穫・出荷終了時

なお、本調査の年産区分の主たる収穫期間は、次のとおりである。

品目	主たる収穫期間
りんご	平成29年8月～11月

5 調査方法

本調査は、関係団体に対する往復郵送調査又はオンライン調査及び標本経営体に対する往復郵送調査により行った。

6 集計方法

(1) 都道府県値

結果樹面積の集計は、関係団体調査結果を基に行っており、職員又は統計調査員による巡回・見積り及び職員による情報収集により補完している。

収穫量の集計は、関係団体調査及び標本経営体調査結果から得られた10 a 当たり収量を、必要に応じて職員又は統計調査員による巡回及び職員による情報収集の結果により補完し、これに結果樹面積を乗じて算出している。

出荷量の集計は、関係団体調査結果から得られた出荷量及び標本経営体調査結果から得られた10 a 当たり出荷量等を基に算出している。

(2) 全国値

本年産調査は主産県調査年に当たることから、全国値は次により推計した。

ア 結果樹面積（りんご(計)）

$$\text{当年産の全国値の推計値} = \text{結果樹面積の主産県値} + \frac{\text{結果樹面積の主産県値}}{\text{栽培面積の主産県値}} \times (\text{栽培面積の全国値} - \text{栽培面積の主産県値})$$

(注)「栽培面積」は、農林水産省大臣官房統計部が平成29年10月に公表した「平成29年果樹及び茶栽培面積（7月15日現在）」による。

イ 結果樹面積（りんごの各品種）、収穫量及び出荷量

$$\text{当年産の全国値の推計値} = \frac{\text{平成26年産の全国値} \times \text{当年産の主産県値}}{\text{平成26年産の主産県値}}$$

(注) 全国調査を行った平成26年産の調査結果による。

7 実績精度

本調査の収穫量に係る調査結果（主産県計）の実績精度（標準誤差率の推定値）は次のとおりである。

区 分	標準誤差率(%)
りんご	1.6

8 用語の解説

- (1) 結果樹面積とは、栽培面積のうち、生産者が果実を収穫するために結実させた面積をいう。
- (2) 収穫量とは、収穫したもののうち、生食用又は加工用として流通する基準を満たすものの重量をいう。
- (3) 出荷量とは、収穫量から生産者の自家消費量、生産物を贈与した量等を差し引いた重量をいう。

9 その他

この資料の数値は、概数値である。確定した詳細な数値は、ホームページに掲載（平成30年12月予定）するとともに、その後刊行する『平成29年産果樹生産出荷統計』に掲載する。

なお、公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせする。

【ホームページ掲載案内】

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。
【<http://www.maff.go.jp/j/tokei/>】
この結果は、分野別分類「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類「果樹」の「作況調査（果樹）」で御覧いただけます。
【http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kazyu/index.html#y2】

【関連リンク】

果樹関係ページ：農林水産省＞組織別から探す＞生産局＞園芸作物（野菜・果樹・花き）＞果樹のページ

<http://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/fruits/>

果樹農業振興基本方針：農林水産省＞組織別から探す＞生産局＞園芸作物（野菜・果樹・花き）＞果樹のページ＞果樹施策の概要

<http://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/fruits/pdf/kajyu427.pdf>

お問合せ先

◎本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房統計部
生産流通消費統計課 園芸統計班
電話：（代表）03-3502-8111 内線3680
（直通）03-6744-2044
FAX： 03-5511-8771

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部
統計企画管理官 広報普及班
電話：（代表）03-3502-8111 内線3589
（直通）03-6744-2037
FAX： 03-3501-9644



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)

<http://www.e-stat.go.jp/>